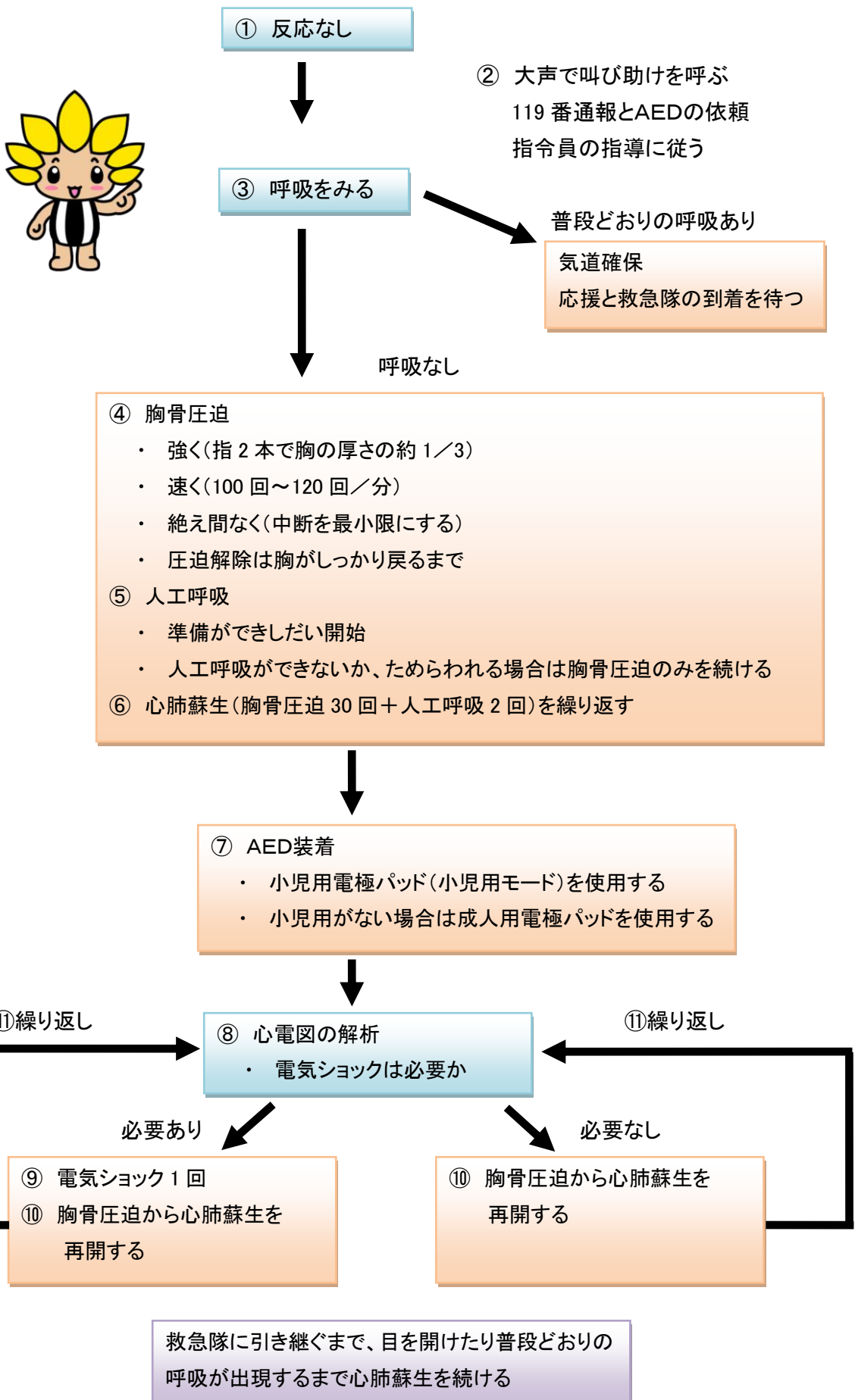


# 乳児 救命処置の流れ【心肺蘇生とAED使用】



# 心肺蘇生の手順

## ① 応（意識）を確認

- ・声をかけて反応があるかないかを確認する。このとき、足の裏を刺激して反応を確認してもよい。

## ② 助けを呼ぶ

- ・協力者に「あなたは119番通報してください」「あなたはAEDを持ってきてください」と具体的に依頼
- ・119番通報し救急車を手配したら電話を切らずに助言や指示を仰ぐ

### 119番通報のポイント

- ・何がおきたのかをはっきりと伝える
- ・場所、または住所をはっきりと伝える(わからなければ目標となるもの)
- ・名前と連絡先を伝える



## ③ 呼吸の確認

- ・10秒以内で胸や腹部の上がり下がりを見て、普段どおりの呼吸をしているか判断
- ・動きがない場合やよくわからない場合、しゃくりあげるような途切れ途切れに起きる呼吸のときは普段どおりの呼吸なしと判断する

## ④ 胸骨圧迫

- ・普段どおりの呼吸がないときは、ただちに胸骨圧迫を開始
- ・胸骨圧迫は指2本で行い、胸の厚さ約3分の1を目安に圧迫する。
- ・圧迫をしたら胸がもとの高さに戻るように圧迫を解除する。ただし、圧迫を解除する際に乳児の体から指を離さないように注意

## ⑤ 人工呼吸

- ・気道の確保をし、のどの奥を広げて空気を肺に通しやすくする
- ・指で下あごの柔らかい部分を強く圧迫しないようにし、乳児の口と鼻を自分の口で覆う
- ・胸が軽く持ち上がるのを確認する

## ⑥ 心肺蘇生の継続

- ・胸骨圧迫30回と人工呼吸2回行う組み合わせを救急隊と交代するまで絶え間なく行う

## ⑦ AEDの使用

- ・小児用の電極パッド、または、小児用モードに切り替え使用する
- ・電極パッドを貼る位置は電極パッドに書いてある図を参考にする